

NPO法人ありんこに
関する詳しい情報は
公式ホームページ
arinnko.sakura.ne.jp
にて公開中!!

ありんこだより

発行 NPO法人ありんこ編集部
編集責任者 一戸 由佳
住所 青森県弘前市大字富栄
字笹崎80-1
電話 0172-96-2774
Fax 0172-55-9591

「みらいねっと弘前」さんから「浪漫須貯古齡糖」のチョコをいただきました!

新型コロナウイルスの感染拡大により、弘前市内の子どもたちも学校に通えない日々が続いています。

そんな中、弘前市亀甲町にあるチョコレート専門店「浪漫須貯古齡糖」さんが、子ども食堂などを支援する「みらいねっと弘前」さんに、2000枚のチョコレートを寄贈したというニュースをご存知の方も多いと思います。

そのチョコレートが、なんとやよあかの子どもたちにも届きました。チョコレートに含まれるポリフェノールは抗酸化作用が強く、細胞を元気にすることで代謝が上がり、免疫力を高めてくれるそうです。風邪やウイルスに負けないために、チョコレートで免疫力アップを…。という「浪漫須貯古齡糖」さんの思いと「チョコレートと共に元気を届け、活力ある弘前にしたい」という「みらいねっと弘前」さんの願いとともに先日届けられたチョコレート。カカオの良い香りに、子どもたちの顔もついつい緩みます。

感染予防で外出の自粛も続き、活動が制限される中、思わぬ贈り物に、頂いた子どもたちはもちろんですが、職員たちも感謝の気持ちでいっぱいです。「子どもたちを支援したい」と思ってくださっている方がいるということが、私たち職員にとっては何より励みになります。ありがとうございました。



理事長のつぶやき

「自分のことばかり」

日本では2月になっていなのに騒がしくなった新型コロナウイルスの感染拡大。

もの凄いい勢いで患者数が増え、未だ衰える様子が見えない。それどころかアメリカをはじめ、世界的な大流行となっていました。

緊急事態宣言が全国に発せられ、せっかく再開した学校もまたもや休校である。

この間、医療や福祉の従事者にも感染が拡大し、現場では「感染しない、させない。広げない」ための対策が求められ続けている。一番良いのは施設の閉鎖なのだろうが、必要としている人たちがいる以上、そう簡単に閉めてたまるかという気持ちにもなる。

そんな中、日々変わる状況に、その都度難しい判断を求められることも多くなり、何を根拠に決断すれば良いのか悩むことも多くなった。

「公平性、平等性」を担保しつつ「合理性と柔軟性」を共存させねばならない。

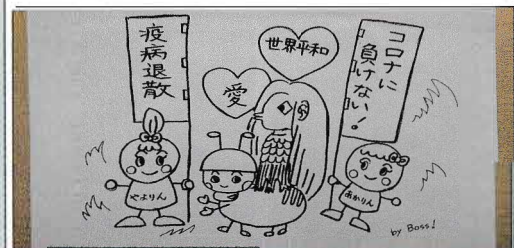
ふと、「自分たちが良ければいい。」という思考に陥ってはいないかという思いが頭をかすめた。トイレトーパーの買い占めを身勝手だと批判しておきながら、私自身、事業の継続ばかりを優先してしまっていた。働く職員の気持ち、自分の家族の気持ちを考えていたか?

こういう非常事態の時にこそ、人の本音は出やすいのだろう。職場でも、家庭でも、「ワンチームで」と言いながら、やはり私はまた一人で悩んで一人で決めようとしていた。チームを信頼して相談し、報告する「ハウレンソウ」の弱さがここでも明確になった。

見つけた欠点はすぐに直そう。そして反省は、次に活かさなければ意味がない。今こそ、社会的距離を保ちながら、心を寄せ合い、互いを思いやる気持ちが何より必要になる。みんな一人ではない。

ブーム到来? 「アマビエ」塗り絵

巷をにぎわせている妖怪「アマビエ」が「ありんこ」や「やよあか」のキャラと奇跡のコラボ? Stay Home そうだ、塗り絵を楽しもう!



わたしたちのおススメ (特別編)



全国的にテイクアウトの需要が高まる昨今、県内でも「#弘前エール飯」のようなテイクアウトで飲食店を応援しようというプロジェクトがあちこちで立ち上がっている。

さて、当事業所に流れてきたファックスをみて職員は興味津々、大盛り上がり。平川市の「ユイットデュボア八幡崎店」さんからの「炭火焼きハンバーガー、炭火焼肉弁当1個から配達いたします!」というもの。

このお店は弘前市役所の隣にあるハンバーガーショップの系列店。そこで先日数人の職員が試しに注文してみた。

プレミアムチーズバーガーやアボカドプレミアムなど沢山の種類があり、サイズもジュニアサイズとレギュラーが選べる。パンズは他に糖質控えめのプランも選べる。肝心の味だが、塩分も控えめでとにかく美味しかった。お店はゆったりとしたお洒落な雰囲気、ウッドデッキもあり、ワンちゃんのお食事も楽しめるようだ。コロナが終息したら是非お店で頂きたい。

新職員紹介

柴崎 明美(しはさき あけみ)



これまで障害児支援の仕事をしてきた中で、卒業後の生活

への不安を持つ保護者や児童の姿をみて、児童から大人に向かう障害者支援に興味が強くなりました。

介護福祉士資格取得を目指しながら、新規施設の立ち上げから参加させて頂くことになりました。

資格を取得し、今までの経験を活かし支援出来るよう頑張ります。

